⑨ 給与支払報告書（個人別明細書）（市区町村提出用）

※		※種別	※整理番号	※

支払を受ける者	※区分		（受給者番号）
	住所		（個人番号）
			（役職名）
		氏名	（フリガナ）

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	内 千 円	千 円	千 円	内 千 円

（源泉）控除対象配偶者の有無等		配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族等の数（配偶者を除く。）				16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）		非居住者である親族の数
	老人		特定	老人	その他	特親		特別	その他	
有	従有	千 円	人 従人	内 人 従人	人 従人	人 従人	人	内 人	人	人

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
千 円	内 千 円	千 円	千 円	千 円

（摘要）

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円

住宅借入金等特別控除の額の内訳									
住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分（１回目）		住宅借入金等年末残高（１回目）		円	
住宅借入金等特別控除可能額	円	居住開始年月日(2回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分（２回目）		住宅借入金等年末残高（２回目）		円	

（源泉・特別）控除対象配偶者				配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円
（フリガナ）		区分		円		基礎控除の額	円	所得金額調整控除額	円
氏名									
個人番号									

控除対象扶養親族等				16歳未満の扶養親族				
1	（フリガナ）	区分		1	（フリガナ）	区分		５人目以降の控除対象扶養親族等の個人番号
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			
2	（フリガナ）	区分		2	（フリガナ）	区分		
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			
3	（フリガナ）	区分		3	（フリガナ）	区分		５人目以降の１６歳未満の扶養親族の個人番号
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			
4	（フリガナ）	区分		4	（フリガナ）	区分		
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	本人が障害者 その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	中途就・退職 退職	中途就・退職 年 月 日	受給者生年月日 元号	年	月	日
												7				

支払者		
	個人番号又は法人番号	（右詰で記入してください。）
	住所（居所）又は所在地	
	氏名又は名称	（電話）

（摘要）に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

作成にあたっては、国税庁作成の以下の「手引き」等をご覧ください。
・「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」
・「年末調整のしかた」

上記の手引きは、国税庁ホームページからダウンロードできます。

【特に気をつけていただきたいこと】

・令和４年度までは給与支払報告書（個人別明細書）は「１人につき２枚（１組）」の提出が必要でしたが、令和５年度より**副本の提出は不要となり、「１人につき１枚」**に変更となりました。

・住所は、受給者の令和９年１月１日現在の住所を記入してください。

・氏名（フリガナ）、生年月日は、正確に記入漏れのないように作成してください。

・受給者と控除対象配偶者・扶養親族の個人番号及び給与支払者の個人番号または法人番号の記入が必要となりますので、必ず記入してください。

※こちらは切り取ってご提出ください。